

知財ミックスで支える ブランド戦略

- 新しいタイプの商標登録を受けた企業から学ぶ -

平成28年度
知的財産権
セミナー



2016年12月8日(木) 13:30-16:10

参加無料

京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 60周年記念館1階 記念ホール



講演Ⅰ

「“あったらいいな”を守る、小林製薬の知的財産活動」

講師： 小林製薬株式会社 グループ統括本社 法務知財部 知的財産グループ グループ長 森 雅樹 氏

講演Ⅱ

「ファッション業界におけるブランド保護」

講師： 株式会社ワコールホールディングス 法務・コンプライアンス部 課長 綿 正之 氏

小林製薬株式会社

グループ統括本社 法務知財部 知的財産グループ

グループ長 **森 雅樹** 氏

1996年 大学卒業後、製薬企業に入社し開発業務に従事
2008年 小林製薬株式会社入社
知的財産グループに配属、弁理士登録
2015年 知的財産グループ長、現在に至る。
国内・海外の小林製薬グループの知的財産の維持、管理など知財業務全般を担う。

小林製薬では、「熱さまシート」、「ブルーレット」など、消費者も気づいていない“あったらいいな”という潜在的欲求を解決する製品を開発し、社会へ提案していくため、ネーミング・広告・店頭での販促に至るまで、徹底的に「わかりやすさ」を追求した独自の訴求戦略を採用しています。小林製薬の製品、ビジネスモデルを参照しながら、「わかりやすさ」をいかにして知的財産権で保護しているのかについてご紹介いたします。

株式会社ワコールホールディングス

法務・コンプライアンス部

課長 **綿 正之** 氏

1991年4月 ㈱ワコールに入社
1997年4月 法務グループ 知的財産担当
2010年4月 知的財産部 知的財産課 課長
2014年4月 知的財産部 知財企画管理課（改称） 課長
2016年9月 ㈱ワコールホールディングス 法務・コンプライアンス部 課長<現職>

ファッション業界では、商品デザインの多様さ、商品サイクルの短さ…といった特徴から、産業財産権による商品の保護には制約があります。また、模倣の容易さから、商品形態やブランド模倣による被害の大きさも顕著な特徴の一つと言えます。こうした模倣品の放置は、目先の経済的損失だけでなく、最も大切なブランドをも侵食してしまいます。お客様とワコールとの信頼関係を表徴する“ブランド”を保護するのは商標権ばかりではありません。商品に搭載される構造、デザイン…これらを特許や意匠、そして様々な知財制度を駆使して模倣から守ることもブランド保護活動なのです。新しいタイプの商標の事例も含め、ワコールが取り組むブランド保護策をご紹介します。

お申し込み方法

《入力フォームでの申し込み》

研究戦略推進本部 知的財産室ホームページ
<http://www.ipo.kit.ac.jp/>

申込先QRコード



福知山キャンパスでご覧になりたい場合は、その旨で記入の上、お申し込みください。
または、以下申込書にご記入の上、申込書を切り取らずにFAXか郵送にて、お申し込みください。

フリガナ			
お名前			
職名 / 学年等 (企業の方は会社名、所属)			
住所	〒 -		
TEL	() -	FAX	() -
E-mail			

参加申し込みによりご提供いただいた個人情報は、当セミナーの受付事務に利用させていただきます。

申込先

京都工芸繊維大学 研究戦略推進本部 知的財産室
TEL 075-724-7039 FAX 075-724-7030
E-mail: chizai@kit.ac.jp

定員になり次第受付終了